

# 或日の觀察

附屬幼稚園 清水光子

## (一) 豆の花と實

去年の冬近く果物の空箱に蒔いたえんどうが一本だけひさい寒さに負けずに残つてゐたのが、僅乍ら花をつけ、可愛いゝさやをいくつかつけた。自分達の草花に毎朝さ歸りにあまつて水をまくその日のお當番のAちゃんが水をかけ乍らふきそのさやの一つをみつけた。「や、お豆がなつてる！」傍にゐた私も驚く位の喚聲だつたので砂場にゐる少しの子たちも達も、靴をはきかへてゐた二三人も皆何だらうとそばによつて來た。私にすれば、「エンドウ」とかいであるのにお豆がなつてゐるのをみつけたのにそんなにも驚いて……さも考へられるところだけれど、集つたみんなは、「あら、ほんとうだ」と言つてさわつてみてゐる。「みへないやー！」口をさんがらして後の方から押してゐる子もある位。するさ又誰かが「こゝにもお豆がなつてゐるわ」と、やはり箱にまたいた實に貧弱な、しかし真赤な花を一輪つけたスイートピーをさして新しい発見を誇つた。一寸の間黙つてゐた私は「さうれ、みせて頂戴」と言ひ乍ら箱の傍にしやが

んだ。ほんとうに、「エンドウのお豆大分大きくなつたのね、あら、これはお豆が三つ入つてゐるのね、ふくらんでるでせう」、「うん、こつちは二つだね」Bちゃんが言ふ。「こちらもお豆が入つてゐるわ、赤いスイートピーのお花の方にも」「おんなじだね」とAちゃん。「え、どちらもお豆ね。ほらこのお花の形、エンドウの白いのとスイートピーの赤いの、ほら、よく似てるでせう。こんな形のお花の咲くのはみんなお豆が出来るのよ。藤だにお豆がなつたでせう、藤の花もそつくりの形だつたのよ」私はこゝで言ひ過ぎたかな、今こゝにない藤の花なんかもち出したりして、さ思ひ乍らエンドウのお豆また／＼なるわ、まだこんなにお花があるから、澤山なつて大きくなつたらみんなで分けていただきませうね」と言つた。特に構えたのではなくて思ひがけなくよく観察が出来たやうな氣がした。えんどうとスイートピーの實はその收穫の時にきつて更に楽しい觀察が出来ること思つた。

## (II) ひなげしの花と實

外の花壇の前へ机を出してひなげしのぬりゑをした翌日「先生、きれいな花びらでせう」と得意顔でひなげしの赤い花びらを両手にのせてもつて來たDちゃんはすぐ「あら、さこで」「さこで」さ女の子達にきかれた。「Dちゃん、きのぶの塗りゑのお帖面のお花のところへはさんでそつとひき出しに外のお帖面の一番下にして入れておあきなさいね、きれいになつてよ」と言ひおいで「三人さーしょに花だんへ行つた。散つたひなげしの花びらをみんな拾ふ。すぐ拾ひきつてしまふ。もつときれいなのが欲しいやうす。「きのぶ上向いてゐた薔薇だつたのが今日さいたのね、このお花よ」ぬりゑをし乍ら下向いてゐる薔薇が上を向くと咲くと話したので子ぎも達も「これあした咲くのねきつさ」「これはまだね、下向いてるわ」などと言つてゐる。この二三人の子ぎも達もそれぞれぬりゑのひなげしの花の處へ花びらをはさんだ頃今日切紙は女の子ぎも達はけしの花をしやうとお机を外にはこんだのであつた。花びらの形も、つぼみの感も女の子らしい表現で、思ひなしかいつもの切紙より感が出て來たし愉快さうであつた。

## (II) 野菜のいろいろ

都會の子ぎもには特に、お野菜をそのまま見せたい、とはよく倉橋先生が仰言ることであるがそれをさうしてみせたらいゝかざこれまで種々にして來てみた。八百屋の店をみ

こしらへたこゝもあり、粘土でこしらへた事もあるが此度は大きい紙で切紙にして見た。切紙の帖面では少し小さいし白いものに都合がわるいので大ていハトロン紙を使つた。これは全部包紙を利用してし度かつたのだけれど足りない分をハトロン紙にした。野菜はそれも出来るだけそのままを、出来れば幼稚園に出来たのをすぐ見乍らし度いのだったがそう出来ないものは買つて來た。一番初めの日は私の家に二十日大根が眞赤に太つたのでそれをもつて行つた。子ぎも達の來る前にお盆にのせて机の上にのせておき、赤くて可愛い、きれいなのをみんなが注意した頃「これ先生のお家の畑に出來たのよ、ハツカダイコン」と言ひ乍ら、白い小かぶ、そら豆をそへて切紙をはじめたのである。そら豆はさやのをみんなにむいてもらひ、みんなが切紙がすんだあさゆでて少しづつわけていたゞくのも楽しい事であつた。二十日大根と小かぶはまゝごとに使つた。いつも草や葉よりも又別の面白みがあるのでこの日のまゝごとにお客様が格別多く、お母様になつた私は二十日大根を花形に切つたゞちそなぎをこしらへて腕をふるつた。「これねーに」「さつきの二十日大根よ」「そうか、中は白いんだね、きれいだなあ」と感心してゐる男のお客様もあつた。小かぶと二十日大根は、チユーリップのあごの箱にたねをみんなでまたから早く太るのを楽しんでゐる。(三二頁へ)

「花子さん、一所にあそびませうね」

「砂濱の上に歩いてきました。そして白いシャベルです  
くくく、お砂を掘つてお池を作つてくれました。みんなに  
水を入れても、崩れないよいお池になりました。」

「うん、トunnelをつくらませうね」

「いつて、長い長いトンネルを掘つてくれました。」

かうしてたのしく遊んでるましたが、もうおひる頃になりましたので、花子さんはお兄さまと一所にお家にかへりました。

あくる日、海岸へ行つてみると、また可愛い女の子が  
そこからさもなく、出てきて、花子さんにお池を掘つてくれたり、トンネルを作つたりしてくれました。

花子さんは夏休み中ずっとこの可愛い、女の子とお友だちになりました。

(三六頁より)

その次は學校の畑のキャベツ、トマトを切紙した。キャベツは色をぬつて切つた。幼稚園の畑にも小さい乍らあつてみんなに親しみ深いものなので大へん面白く、これもあまおまゝごとにまはりの葉を使つた。今度はキウリも、幼稚園のがなるのをまつてしまふ。又南瓜も、夏大根も、茄子も、幼稚園に植ゑた材料が次々と出来るのが待たれる。

今夏の本會主催保育講習は、本號廣告通り七月二十七日から五日間東京女子高等師範學校に開催せられます。其の講習内容は、つゞめて實際に即し、實際に直ちに役立ち得るやう、保育の新方向を示すもので、倉橋主幹は特に保育全體を見通して、幼稚園といふものゝ正しい姿を實際的に解明せられる筈です。全國多數の方々の御出席をお待ちします。

倉橋先生と戸倉先生の幼稚園講習が七月二十一、二の兩日、大阪私立幼稚園聯盟主催で大阪市に。八月十、十一、十二の三日間吉備保育會主催で岡山市に。同十四、十五、十六の三日間長崎市保育會主催で大村町長崎縣女子師範學校に開催せられる豫定と聞いて居ります。又、及川先生と小島先生の講習が三重縣社會課及び同保育會主催で八月上旬津市に開催せられる由です。